

## ■正誤問題

木構造の部材に関する問題です。その説明が正しいかどうかを答えて下さい。(15問)

1. 際根太 …………… 大引に平行に柱や間柱の側面に取り付け、根太の端部を受ける部材。
2. 転び止め …………… 小屋組において、合掌の上に母屋を取り付ける際に、母屋が移動・回転しないように留めておく部材。
3. 登り淀 …………… 切妻屋根のけらば部分において、屋根の勾配に沿って軒先から棟まで傾斜している部材。
4. 長押 …………… 鴨居の上端に水平に取り付けられる和室の化粧造作材。
5. 飛び梁 …………… 寄棟などで隅木を受ける母屋の出隅交差部を支える小屋束を立てるために、軒桁と小屋梁の間に架け渡す部材。
6. 振れ止め …………… 材幅に比べてせいの高い曲げ材を用いる場合において、「支持部の移動及び回転」や「スパンの大きい梁中央部での横座屈」を防ぐ部材。
7. 耐力壁 …………… 水平力及び鉛直力に対して抵抗する壁のことで、ボード類や筋かいを用いる。
8. 火打 …………… 小屋組、床組における水平面において、斜めに入れて隅角部を固める部材。
9. まぐさ …………… 天井材であるボード類等の取付け下地として設けられる部材。
10. パンチングシア …… 釘接合部において、釘頭が合板のような側材を貫通する破壊形態のこと。
11. 胴縁 …………… 天井材の板張りの取付け下地として設ける。
12. 広小舞 …………… たる木の先端に取り付けられ、たる木の振れ止めや、他の裏板の納まりをよくすることを目的とする。
13. 鼻隠 …………… 軒先において、たる木相互の連結や虫害の防止などのために取り付ける。
14. 棟木 …………… もやとともにたる木を受け、小屋組をけた行方向につないで固める機能をもつ。
15. 面戸板 …………… 軒げた上端に設けられ、天井裏に雨やほこりが入ることを防ぐ。

■正誤問題

次の名称に対して、正しい組み合わせを選択して下さい。(25問)

1. 面戸板 …………… 腰壁 屋根 壁
2. 広小舞 …………… 軒先 床下 天井
3. 側げた …………… 階段 小屋組み 壁
4. 合掌 …………… 和小屋 洋小屋 天井
5. そうきんすり …………… 天井 床 小屋組み
6. 屋根 …………… 側げた 長押 野地板
7. 軒げた …………… 幅木 面戸板 野縁
8. 軒先 …………… 親柱 広小舞 棟木
9. 壁 …………… ろく梁 母屋 木すり
10. 小屋組 …………… 合掌 窓まぐさ 管柱
11. 散りじゃくり …………… 真壁 床束 小屋梁
12. 背割り …………… 心持ち材 松丸太 土台
13. ささらげた …………… 階段 床の間 台所
14. 幅木 …………… 床 天井 壁
15. 親柱 …………… 小屋組 階段 押入れ
16. 屋根 …………… 隅木 野縁 胴差
17. 2階床 …………… 大はり 床束 胴縁
18. 壁 …………… 小屋筋かい 長押 胴縁



- 19. 1階床 ..... 軒桁 大引 広小舞
- 20. 階段 ..... 落掛け 側げた 窓まぐさ
- 21. 押入 ..... 幅木 中棚かまち 腰板
- 22. 小屋組 ..... 側げた 小屋束 床根太
- 23. 天井 ..... 破風板 鴨居 野縁
- 24. 床の間 ..... 落し掛け 長押 大引
- 25. 壁 ..... 筋かい 野縁 胴縁



## ■正誤問題 解答編

木構造の部材に関する問題です。その説明が正しいかどうかを答えて下さい。(15問)

1. 際根太 …………… 大引に平行に柱や間柱の側面に取り付け、根太の端部を受ける部材。

1. × 根太のうち、一番壁際の根太を際根太といいます。記述は“根太掛け”の説明です。

2. 転び止め …………… 小屋組において、合掌の上に母屋を取り付ける際に、母屋が移動・回転しないように留めておく部材。

2. ○

3. 登り淀 …………… 切妻屋根のけらば部分において、屋根の勾配に沿って軒先から棟まで傾斜している部材。

3. ○

4. 長押 …………… 鴨居の上端に水平に取り付けられる和室の化粧造作材。

4. ○

5. 飛び梁 …………… 寄棟などで隅木を受ける母屋の出隅交差部を支える小屋束を立てるために、軒桁と小屋梁の間に架け渡す部材。

5. ○

6. 振れ止め …………… 材幅に比べてせいの高い曲げ材を用いる場合において、「支持部の移動及び回転」や「スパンの大きい梁中央部での横座屈」を防ぐ部材。

6. ○

7. 耐力壁 …………… 水平力及び鉛直力に対して抵抗する壁のことで、ボード類や筋かいを用いる。

7. ○

8. 火打 …………… 小屋組、床組における水平面において、斜めに入れて隅角部を固める部材。

8. ○



9. まぐさ …………… 天井材であるボード類等の取付け下地として設けられる部材。  
9. × まぐさとは、窓、出入口など開口部の上部に設ける水平材のことです。記述の部材は、野縁です。
10. パンチングシア …… 釘接合部において、釘頭が合板のような側材を貫通する破壊形態のこと。  
10. ○
11. 胴縁 …………… 天井材の板張りの取付け下地として設ける。  
11. × 同縁は、柱、間柱などに水平に打ち付ける細い木で、羽目板やボードなどを取付ける下地材です。記述の下地材は野縁になります。
12. 広小舞 …………… たる木の先端に取り付けられ、たる木の振れ止めや、他の裏板の納まりをよくすることを目的とする。  
12. ○
13. 鼻隠 …………… 軒先において、たる木相互の連結や虫害の防止などのために取り付ける。  
13. ○
14. 棟木 …………… もやとともにたる木を受け、小屋組をけた行方向につないで固める機能をもつ。  
14. ○
15. 面戸板 …………… 軒げた上端に設けられ、天井裏に雨やほこりが入ることを防ぐ。  
15. ○

## ■正誤問題 解答編

次の名称に対して、正しい組み合わせを選択して下さい。

1. 面戸板 ..... 屋根
2. 広小舞 ..... 軒先
3. 側げた ..... 階段
4. 合掌 ..... 洋小屋
5. ぞうきんずり ..... 床
6. 屋根 ..... 野地板
7. 軒げた ..... 面戸板
8. 軒先 ..... 広小舞
9. 壁 ..... 木ずり
10. 小屋組 ..... 合掌
11. 散りじゃくり ..... 真壁
12. 背割り ..... 心持ち材
13. ささらげた ..... 階段
14. 幅木 ..... 床
15. 親柱 ..... 階段
16. 屋根 ..... 隅木
17. 2階床 ..... 大ばり
18. 壁 ..... 胴縁

- 19. 1階床 ..... 大引
- 20. 階段 ..... 側げた
- 21. 押入 ..... 中棚かまち
- 22. 小屋組 ..... 小屋束
- 23. 天井 ..... 野縁
- 24. 床の間 ..... 落し掛け
- 25. 壁 ..... 筋かい 胴縁

